

第16回全国大会 コンサートin取手



我孫子シニアアンサンブル

いつも全国大会で他楽団の演奏を聴くたびに、それぞれの持ち味が楽しめて、心が温まる。私たちの演奏会でもお客様はこのように楽しんでいらっしゃるのかな、と嬉しくなる。今回初めて全国大会に参加した新団員が「演奏の巧拙はともかく、斯くも各地で斯く多くのシニアがアンサンブルを楽しんでいる姿を拝見し、感銘するとともに今后の目標と勇気を頂いた」との感想を寄せてくれた。

また別の新団員のご主人は「どの団も良かつたが、我孫子が特に良かつた」と、嬉しいお言葉を下さった。確かに当日はいつも増して心を一つにした演奏ができたよう思う。大会を終えた今、我が楽団は来年の定演に向けて新曲に取り組んでいるところである。

我孫子シニアアンサンブル

新井史子

ゲスト出演／ サックスホーンカルテット JG



『quartet JG（ジェイジー）』：ソプラノ・アルト・テナー・バリトンによるサックス四重奏のグループ洗足学園音楽大学・尚美学園コンセルヴァトアールディプロマ科を卒業した4名により結成。第10回横浜国際音楽コンクール第2位（管打楽器最高位）を受賞。メンバー全員がYanagisawa社製「シルバーソニック」という純銀製の楽器を使用した世界初サックス四重奏団としても注目を集め、その活動をNHK首都圏ニュースで紹介された他、THE SAX、PIPERS、Band Journal、音楽現代、musicianなどの各雑誌などでも取り上げられました。

●演奏曲

☆ 「アルルの女」第2組曲より間奏曲

G.ビゼー 作曲

☆ アルルのサックス展覧会 ～サックスのあるオーケストラ作品のメドレー～

高橋宏樹 編曲

☆ アイ・ウォンチュー・バック

ジャクソン5